

総務分科会 会議記録

- 1 期 日 令和2年6月25日（木）
午前10時41分 開会
午前10時54分 閉会
- 2 場 所 第1委員会室
- 3 出席委員 委員長 伊藤 仁
副委員長 奥村 忠俊
委員 足田 仁司、石津 一美、
岡本 昭治、木谷 敏勝、
嶋崎 宏之
- 4 欠席委員 なし
- 5 説明員 （別紙のとおり）
- 6 傍聴議員 なし
- 7 事務局職員 主幹兼議事係長 佐伯勝巳
- 8 会議に付した事件 （別紙のとおり）

総務分科会長 伊藤 仁

総 務 分 科 会 次 第

2020年6月25日（木）本会議休憩中
第1委員会室

1 開会

2 分科会長あいさつ

3 協議事項

(1) 分担案件の審査について

ア 分科会審査

(ア) 第93号議案 令和2年度豊岡市一般会計補正予算（第7号）

(2) 意見・要望のまとめについて

ア 分科会意見・要望のまとめ

4 その他

5 閉会

2020年度 豊岡市議会総務委員会名簿

2020年6月25日(木)

【総務委員】

委員長	伊藤 仁
副委員長	奥村 忠俊
委員	足田 仁司 石津 一美 岡本 昭治 木谷 敏勝 嶋崎 宏之

7名

【説明員】

議会事務局	
議会事務局長	宮本 ゆかり
議会事務局次長	安藤 洋一
政策調整部	
政策調整部長	塚本 繁樹
政策調整部参事 —(行財政改革担当)—	正木 一郎
政策調整部次長兼公共施設マネジメント推進室長	土生田 哉
秘書広報課長	山口 繁樹
秘書広報課参事	和田 征之
政策調整課長	井上 靖彦
政策調整課参事 —(行財政改革担当)—	若森 洋崇
財政課長	畑中 聖史
防災監	宮田 一 索
防災課長	原田 泰三
総務部	
総務部長(会計管理者)	成田 寿道
総務部次長兼ワークイノベーション推進室長	土田 一 篤
総務課長	太田垣 健二
総務課参事(文書法制担当)	宮代 将樹
ワークイノベーション推進室参事	岸本 京子
人事課長	山本 尚敏
人事課参事	小川 琢郎
情報推進課長	中奥 一 実

地域コミュニティ振興部	
コミュニティ政策課長	土生田 祐子
市民生活部	
税務課長	宮崎 雅巳
城崎振興局	
地域振興課長	谷垣 一哉
竹野振興局	
地域振興課参事	山根 哲也
日高振興局	
地域振興課長	中川 光典
出石振興局	
地域振興課長	今井 謙二
但東振興局	
地域振興課長	大石 英明
会計課	
会計課長	三笠 孔子
消防本部	
消防長	榊田 貴行
消防本部次長兼総務課長	吉谷 洋司
豊岡消防署長兼警防課長	中古谷 康彦
予防課長	土田 有紀
選挙管理委員会・監査委員事務局	
選管監査事務局長	宮岡 浩由

3名

【担当事務局職員】

議会事務局主幹兼議事係長 佐伯 勝巳

計 11名

午前１０時４１分開会

○分科会長（伊藤 仁） 定刻より少し早いですけれども、ただいまから総務分科会を開会いたします。

委員の皆さん並びに当局の皆さんは、質疑、答弁に当たりましては、要点を押さえて簡潔明瞭に行っていただき、スムーズな議事進行にご協力をお願いいたします。

なお、分科会での発言は、分科会長の指名の後、マイクを使用して、課名と名字を名乗ってから行っていただきますようお願いをいたします。

それでは、これより３、協議事項（１）分担案件の審査について、ア、分科会審査に入ります。

第９３号議案、令和２年度豊岡市一般会計補正予算（第７号）を議題といたします。

第９３号議案中、当分科会に審査を分担されましたのは、所管事項に係る歳入歳出予算補正についてであります。

当局の説明は、まず、財政課から全体概要を含めて説明を、その後、組織順で各担当課から説明をお願いします。

それでは、順次説明をお願いします。

畑中財政課長。

○財政課長（畑中 聖史） それでは、本日の議題となっております議案書のほうですが、７ページをご覧くださいと思います。７ページ、第９３号議案、令和２年度一般会計補正予算（第７号）でございます。

本案につきましては、先ほども議場でご説明があったと思うんですが歳入歳出それぞれ２億８、３６７万４、０００円を追加し、総額を５億６億５、７４１万３、０００円とするものでございます。

議案書１０ページをお開きいただきたいと思います。１０ページは、第２表、地方債の補正ということでございまして、１事業２、５６０万円を追加するものでございます。

概要といたしまして、１５ページ、１６ページの歳入の事項別明細を見ていただきたいと思います。１６ページの最下段になります財政調整基金の繰入金、これが１億２、８００万円ですけれども、こ

れで一般財源の調整をいたしております。

財政課分の歳出といたしましては、２７ページ、２８ページをご覧くださいと思います。予備費の増額でございます。今補正で２、３００万円の増額をお願いしたいと考えています。もともと補正前で４、０００万円となっておりますが、現時点で１、３００万円、既に充用しております、２、３００万円増額ということで、残を５、０００万円にしたいというものでございます。このコロナウイルス対策ですとか今後、出水期を迎えまして災害対策、さらには、新聞等でもご承知いただいていると思いますが、中竹野小学校の関係等、ちょっと不測の支出が予想されることがございますので、何とか５、０００万円にさせていただきたいというようなことでございます。

財政調整基金につきましては、コロナ対策で累計としまして１億３、９００万円の取崩しという予算に現時点ではなっております。１億３、９００万円でございます。

全体の概要と、財政課からの説明は以上でございます。

○分科会長（伊藤 仁） 続きまして、今井出石振興局地域振興課長、どうぞ。

○出石振興局地域振興課長（今井 謙二） それでは、出石振興局に係る分の説明をさせていただきます。

２４ページをお願いします。２４ページの一番下のところです。永楽館管理費として６万７千４、０００円計上しております。

内容につきましては、次のページ２５、２６ページ、２６ページの一番上のところをご覧くださいと思います。一番上の消耗品と事業用備品につきましては、文化庁の文化施設の感染症防止対策事業補助金を活用して、永楽館の新型コロナウイルス感染症の予防対策を実施する費用です。消毒液やマスク等の消耗品の購入費として１１万円、非接触型温度計を購入する費用として５万４、０００円を計上しております。

次の補助金です。芸術文化公演再開緊急支援事業補助金につきましては、新型コロナウイルス感染症

対策の基本対策方針では、イベント等の施設収容率を50%以内としていることから、芸術文化公演を実施する場合に、県、市合わせて施設利用料の2分の1相当額を支援し、芸術文化活動の早期の復興につなげていこうとするものです。総額で51万円を計上しています。

続きまして、歳入です。16ページをお願いします。16ページの上から2枠目の一番下のところです。文化芸術振興費補助金、これは施設のコロナ対策を実施する費用として1,078万4,000円のうち、永楽館分としましては8万2,000円です。

その次の枠の一番下のところです。芸術文化公演再開緊急支援事業補助金74万2,000円とありますが、このうち永楽館分としては25万5,000円を計上しております。

説明としては、以上です。

○分科会長（伊藤 仁） 説明は終わりました。

質疑はありませんか。

○分科会長（伊藤 仁） 岡本委員。

○委員（岡本 昭治） 26ページ、先ほど説明のありました文化財保護費の補助金の中のイベント収容率50%で、その補助金として51万円ということなんですけども、これ、対象のイベントっていうのは幾つかあるっていうことですか。そのイベントの内容をちょっと教えてください。

○分科会長（伊藤 仁） 答弁願います。

今井課長。

○出石振興局地域振興課長（今井 謙二） イベントの数としましては、一応5つのイベントを予定はしておりますが、想定しているだけでして、実際にどれだけの事業が実施されるかというのはまだ確定はしておりませんけども、5事業を想定して、総額で51万円ということでの計上をしております。

○分科会長（伊藤 仁） 岡本委員。

○委員（岡本 昭治） それは期間的にはいつからいつぐらい、今、大体ありますか。（「書いてある」と呼ぶ者あり）ああ、そうですか、失礼しました。分かりました。書いてあるそうですので、結構です。

○分科会長（伊藤 仁） よろしいですか。（発言する者あり）

ほか質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会長（伊藤 仁） 質疑を打ち切ります。

討論ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会長（伊藤 仁） 討論を打ち切ります。

お諮りします。本案は、原案のとおり可決すべきものと決定してご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会長（伊藤 仁） ご異議なしと認めます。

よって、第93号議案は、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

以上で分科会に分担されました議案に対する審査は終了しました。

ここで委員の皆さん、当局の職員の皆さんから何かご発言がありましたらお願いをします。（発言する者あり）特にございませんか。そちらもないですね。（「はい」と呼ぶ者あり）

それでは、ここで当局の皆さんは退席していただいて結構です。お疲れさまでした。

続きまして、これより（2）意見・要望のまとめについて、ア、分科会意見・要望のまとめに入ります。

当分科会に審査を分担されました案件の審査は終了いたしました。

ここで分科会意見・要望として、予算決算委員会に報告すべき内容についてご協議をいただきたいと思います。

暫時休憩いたします。

午前10時51分休憩

午前10時52分再開

○分科会長（伊藤 仁） 会議を再開いたします。

特にご発言はないようでございますので……。

足田委員。

○委員（足田 仁司） 何か補正額を見据えて、2,300万円、予備費を増やして残を5,000万円

にしたい。

○分科会長（伊藤 仁） 最初に組んでいたやつが今、一千何百万円もう使っちゃったと。2,000万円を戻して、5,000万円に増やしたいという話でしたんですけど。1,300万円使っちゃったと。今度は2,000万円増やして、5,000万円に持っていきたいと。

○委員（足田 仁司） 中竹野小学校の件もあるから。

○委員（木谷 敏勝） それを使っちゃったで。

○分科会長（伊藤 仁） 中竹野のはまだ使ってない、予算立てもしてないんだけど、そういうこともあるからもう1,000万円上乗せで。

○委員（足田 仁司） それもあるんで。はい、分かりました。

○分科会長（伊藤 仁） よろしいですか。

○委員（足田 仁司） はい、いいです。

○分科会長（伊藤 仁） 意見・要望の付すべき内容については、特に当委員会としてはないということで収めさせていただきまして、内容につきましては、委員長、副委員長にご一任いただきたいと思います。ご異議ありませんでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会長（伊藤 仁） ご異議なしと、そのようにさせていただきます。

これより4、その他に入ります。その他、委員の皆さんから何かご発言があればお聞かせください。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会長（伊藤 仁） 特にないようですので、以上をもちまして総務分科会を閉会いたします。お疲れさまでした。

午前10時54分閉会
